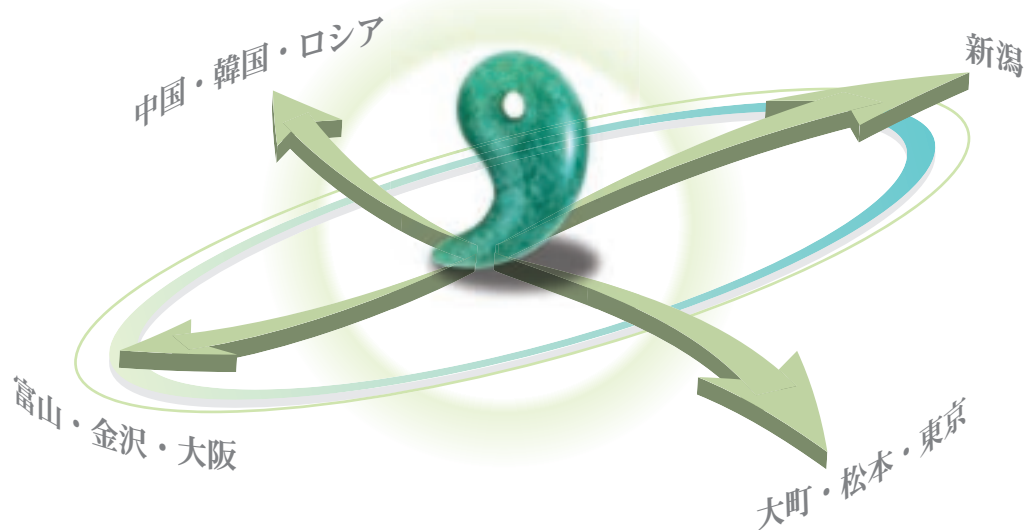


みどり  
**翠の交流都市**

さわやか すこやか 輝きのまち

糸魚川市総合計画ダイジェスト版

2007-2016



もくじ

市長あいさつ	1
総合計画とは	2
まちづくりの目標	3
翠の交流都市が目指す重点方向	4

まちづくりの方向

1章 健康福祉分野	5
2章 教育分野	7
3章 生活基盤分野	9
4章 産業分野	11
5章 生活環境分野	13
6章 地域づくり・自治分野	15

まちづくりの主な指標	16
財政計画	18

みどり

# 翠の交流都市

## さわやか すこやか 輝きのまち



### 新しい糸魚川のまちづくりに向けて

平成17年3月19日、糸魚川、能生、青海の1市2町が合併し、広大な市域とそれぞれの地域ではぐくまれた固有の文化など、多様な地域資源を有する「新糸魚川市」が誕生し、新しい“いといがわ”のまちづくりが始まりました。

個々の価値観や生活様式のみならず社会の潮流が大きく変貌する中で、自らも市の運営に参画し、自らのまちをよくしようという市民の活動も徐々に活発になってきています。

このような変革の機に策定されたこの新しい総合計画のもと、市民一人ひとりの知恵や経験を大いに生かし、“翠の交流都市 さわやか すこやか 輝きのまち”の実現に向けたまちづくりを市民の皆様とともに進めてまいりたいと考えております。

「翠の交流都市」の実現には、産業振興による仕事づくり、安全・安心な暮らしづくりを重点に施策を進め、人口減少に歯止めをかけ、定住を促進することが最も重要であります。

どうぞ、市民一人ひとりがより多くの人や地域とのつながりを大切にしながら、“さわやか”な笑顔で、心身ともに“すこやか”に暮らし、“輝き”に満ち溢れたまちを目指し、お互いが役割を担い合い、成果を分かち合う協働のまちづくりに一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成18年11月  
米田 徹

私たちが住むこの地域は、日本列島の中心に位置し、豊かな自然、翡翠など、「翠」に象徴される地域固有の資源と地域特性を持っています。過去から現在へと、本市の発展は、「地域資源」と「交流」を基調とし、人々は、英知と創意工夫によって、この地域資源を生かし、地域の文化をはぐくみながら、「心」・「ま」の交流を通して個性あるまちづくりを進めてきました。地域の資源を更に磨き、自然の恵みと人情が豊かな糸魚川らしい翠の文化を高めながら、市民のいきいきとした活動と交流により、産業や教育、コミュニティなど、まちづくりのあらゆる分野で、活力のある美しい「翠の交流都市」を目指しています。

### 総合計画とは

#### 策定の趣旨

本計画は、市町合併前に策定した「新市建設計画」を基本としながら、その後の社会経済情勢の変化や新たな市民ニーズへの対応など、新糸魚川市が抱える課題に的確に対応し、本市の目指すべき方向とそれを実現するための施策を明らかにしたまちづくりの基本指針です。

#### 期間と構成

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
<b>基本構想</b>									
まちづくりの基本方向や将来像などの基本目標と、目標を達成するために取り組むべき施策の大綱を示したもので、基本計画及び実施計画の根幹となるものです。									
<b>前期基本計画</b>					<b>後期基本計画(予定)</b>				
基本構想の実現に向けて必要となる個別施策を分野別に体系化したものです。この基本計画は、今後の様々な社会経済情勢や行政制度の変化に的確に対応するため、前期と後期に区分した計画としています。									

#### 本市を取り巻く社会経済環境 ～時代の潮流～

- ◆少子化・高齢化の進展と人口減少社会の到来
- ◆激変の社会経済を支える教育への期待
- ◆高度情報化の進展
- ◆低経済成長と産業構造の転換
- ◆地球環境問題の顕在化
- ◆生活スタイルや価値観の多様化と生活格差の拡大
- ◆国際化の進展と地域間競争の激化
- ◆国・地方自治体を通じた財政状況の悪化と地方分権型社会への移行

#### まちづくりの主要課題

- ◆要介護高齢者の増加防止
- ◆地域医療体制と介護サービスの充実
- ◆年少人口及び生産年齢人口の減少防止
- ◆未来を創造する子どもの教育
- ◆地域社会を支える人づくり
- ◆交通通信基盤の整備
- ◆地域産業の振興
- ◆安全・安心な生活環境の確保
- ◆コミュニティ機能の強化と互助のまちづくり
- ◆行財政運営の健全化と住民自治機能の強化

# 翠

みどり

「新市の若々しさ」、「みどりの大地」、「広がる日本海」、「透き通る空」、「翡翠にまつわる奴奈川姫と歴史の息吹」など糸魚川らしさを表しています。

# さわやか

人々のパートナーシップや市民との協働により、訪れる人々とともに、さわやかなまちづくりを表しています。

# すこやか

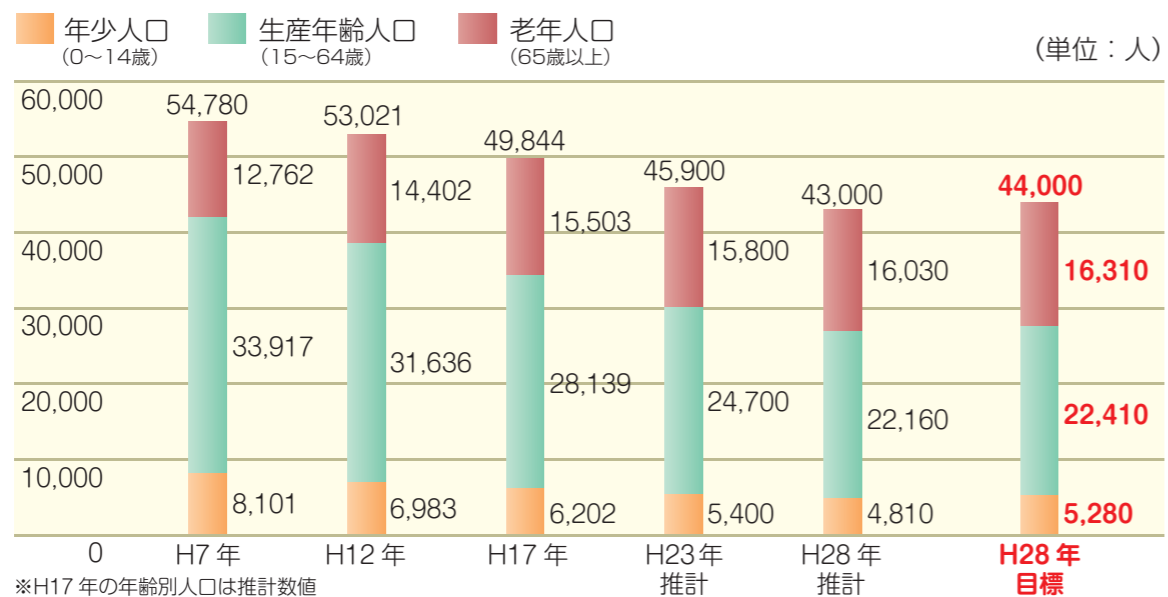
すべての人々が健康でいきいきと活動し、生活の場・仕事の場であるまちも産業も元気な活力あるまちづくりを表しています。

# 輝き

自然と都市、歴史と未来、伝統と創造、ものと文化など、あらゆるものが共生し、いきいきと輝くまちづくりを進めることを表しています。

## 目標人口

国勢調査結果を基にした推計では、本計画の目標年度である平成28年度には43,000人と推計しています。しかし、本総合計画の各施策を推進し、人口減少に歯止めをかける取り組みを進めることにより、平成28年度における目標人口を44,000人としました。



## 就業人口の推移と将来推計

(単位：人・%)

年	総数	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
H17 現状	25,770	2,180	8.5	10,020	38.9	13,570	52.6
H28 推計	21,900	1,600	7.3	8,550	39.0	11,750	53.7
H28 目標	22,100	1,610	7.3	8,630	39.0	11,860	53.7

# 翠の交流都市

さわやか すこやか 輝きのまち

## “翠の交流都市”が目指す重点方向

「翠の交流都市」実現には、人口減少に歯止めをかけ、定住を促進することが最も重要です。このため、産業振興による仕事づくり、安全・安心な暮らしづくりを重点に施策を推進します。

### 創造的な知恵と技術の産業交流による仕事づくり

「地域」に埋もれる資源、資産と、「ふるさと市民」\*の持つ知恵と技術を結んで新たな仕事をつくり出し、若者の就業確保と定住の促進を目指します。

\*ふるさと市民  
住所に関係なく糸魚川を愛するすべての人々。

### 支え合いの信頼交流による安全・安心な暮らしづくり

市民相互の信頼を基本として、市民個々の自立、地域内の互助、公共の活動がそれぞれ役割を分担し、共に連携して安全・安心な暮らしができる支え合いの地域社会を育て、定住の促進を目指します。

### 情報通信ネットワーク基盤づくり

◆音声、文字、映像などの情報が迅速で相互に伝達できる情報通信ネットワークの基盤づくり

### 交通ネットワーク基盤づくり

◆道路・鉄道・港湾・公共交通手段が相互に連結した交通ネットワークの基盤づくり

### コミュニティとひとづくり

- ◆個人の優れた能力を育成する教育の推進
- ◆人が集い活動する機会と組織づくり
- ◆支え合いのコミュニティビジネスの展開

### すこやか やすらぎ 支え合いのまちづくり

#### 健康福祉分野

- 子どものすこやかな成長支援
- 高齢者への支援
- 地域で支え合う福祉の推進
- 健康づくりの推進
- 地域医療体制の充実

### 明日を担うひとづくり

#### 教育分野

- 就学前教育・学校教育の充実
- 生涯学習の充実
- 文化の振興
- 生涯スポーツの振興

### 便利で快適なまちづくり

#### 生活基盤分野

- 交通ネットワークの整備
- 北陸新幹線開通に向けたまちづくり
- 地域情報化の推進
- 住みよい住環境の整備
- 国土の保全と整備

### 交流いきいき 産業のまちづくり

#### 産業分野

- 働きやすい労働環境づくり
- 活力ある商工業の振興
- 魅力ある観光の振興
- 農林水産業の振興

### 環境にやさしい 安全・安心のまちづくり

#### 生活環境分野

- 環境の保全と資源循環型社会の形成
- 安全・安心のまちづくり

### 自立と協働のまちづくり

#### 地域づくり・自治分野

- 自主的・主体的なまちづくり
- 効率的な行財政運営の推進

## 1章

すこやか やすらぎ  
支え合いのまちづくり

## 健康福祉

急速に進む少子高齢化の中、だれもが住み慣れた地域で、健康で安心して生涯を暮らすため、互いを尊重し、支え合い、助け合う地域福祉と保健・医療・福祉が連携したきめ細かなサービスの提供を推進し、市民一人ひとりが心身ともに健やかで安らぎを感じられるまちづくりを進めます。

## 1節 子どものすこやかな成長支援

## 主な内容

- 「次世代育成支援行動計画」を見直し、少子化対策を着実に推進します。
- 子育てしやすい雇用環境や延長保育などの特別保育を進めます。
- 保育料の軽減や乳幼児医療費助成など、子育ての経済負担の軽減を進めます。
- 乳幼児・妊産婦健康診査や育児相談、食育など、子どもと親の健康増進に努めます。
- 愛情形成支援や親子で正しい生活習慣を身につけることを目標に、親子保健計画を推進します。
- 保育士及び幼稚園教諭の資質向上と保育環境の整備を進めます。



## 2節 高齢者への支援



## 主な内容

- 介護予防サービス・介護サービスの充実と介護保険制度の健全な運営に努めます。
- 一人暮らし高齢者の安否確認、屋根雪除雪や紙おむつ助成等、在宅福祉の充実に努めます。
- 需要に応じた福祉施設の整備を進めます。
- 高齢者の知識や経験を生かした社会参加や就業支援を進めます。

## 3節 地域で支え合う福祉の推進

## 主な内容

- 地域社会における連帯感の醸成や助け合いなど、地域での自主的な支え合いを支援します。
- 社会福祉協議会をはじめとする福祉団体やNPO、ボランティア団体等の活動を支援します。
- 障害者の相談体制、日常生活用具の給付、訪問介護、通所介護など在宅福祉の充実に努めます。
- 障害者個々の状況に応じた施設サービスと医療費、交通費などの助成を行います。



## 4節 健康づくりの推進



(仮称)健康づくりセンター イメージ図 (「同基本計画」より)

## 主な内容

- 病気の予防・早期発見のため、健康診査の充実・受診率の向上に努めます。
- 「健康づくりセンター」を拠点として、運動を中心とした健康づくりの展開を図ります。

## 5節 地域医療体制の充実

## 主な内容

- 医師会、病院等と連携し、地域医療体制の充実に努めます。
- 医師などの確保に向けて、関係機関に働きかけるとともに、修学資金貸与事業を行います。
- 医師会、救急病院の協力を得て、引き続き365日24時間の診療体制の確保に努めます。
- 救急病院の機能を充実するため、必要な施設整備等に対し支援を行います。



## 2章

## 明日を担うひとづくり

## 教育

保育園(所)・幼稚園や学校、家庭、地域、企業、行政機関が連携し、ふるさと糸魚川の新しい時代を切り拓き、担う、心豊かでたくましい市民を育成するため、市民一人ひとりが共に学び、心身ともに健全に成長するひとづくりを進めます。

## 1節 就学前教育・学校教育の充実

## 主な内容

- 信頼される学校づくりを進め、確かな学力と豊かな心、健やかな体を培う教育活動を展開します。
- ふるさと糸魚川に愛着をもち、生きる力をはぐくむ豊かな体験活動を進めます。
- 教職員の資質、指導力の向上に努めます。
- 学校の適正配置を基本とした計画的な施設整備を進めます。
- 通学路等防犯パトロールや警報装置の導入などにより学校内外の安全確保に努めます。



## 2節 生涯学習の充実



## 主な内容

- 地区公民館の組織・運営について見直しを図り、地域コミュニティ団体と連携した生涯学習活動を支援します。
- 生涯各期にわたる社会教育活動を推進するとともに、学習の場や情報の提供に努め、市民の学習活動を支援します。
- 市民の求める図書・資料の整備を図るとともに、音声・映像資料や地域の特性を生かした蔵書の充実に努めます。
- 計画的な生涯学習施設の整備、改修を進めます。

## 3節 文化の振興

## 主な内容

- 芸術文化の鑑賞機会の提供や市民の芸術文化活動への支援を行います。
- 芸術文化活動をはじめとした市民活動の拠点となる文化ホールやギャラリーなどの複合的な機能を備えた施設整備を検討します。
- 地域固有の歴史・文化の継承と活用を図るとともに、収蔵・公開施設の整備充実を進めます。



歌劇「奴奈川姫」



おててこ舞



竹のからかい



陵王の舞

## 4節 生涯スポーツの振興

## 主な内容

- 気軽に楽しく参加できるレクリエーションスポーツ活動を推進し、市民の健康づくりを進めます。
- 指導者の養成と資質の向上を図るとともに、関係団体と連携し、競技スポーツ活動を支援します。
- 2009年開催の新潟国体の受入れ体制を整備するとともに、感動を与えられるスポーツ大会の開催・誘致に努めます。
- スポーツ施設の計画的な整備充実を進め、スポーツ環境の向上を図ります。



## 3章

## 便利で快適なまちづくり

## 生活基盤

市民活動や企業活動の広域化が進む中で、教育・文化、保健・医療・福祉、産業などの活動を支える都市機能としての交通の利便性向上と情報通信の充実を図るため、子どもから高齢者まで利用しやすく、便利な交通網の整備と情報通信基盤の形成を進めます。

また、安全な国土の維持と居住基盤の質の向上を図り、快適な生活基盤づくりを進めます。

## 1節 交通ネットワークの整備

## 主な内容

- 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路の早期建設を促進します。
- 北陸新幹線長野～金沢間の早期開業と金沢以西の全線整備を促進します。
- 糸魚川東バイパス、親不知防災事業など国道8号の整備を促進します。
- 糸魚川駅南線、中央大通り線をはじめ、生活に密着した市道の計画的な整備を進めます。
- 姫川港の施設整備と機能拡充を図るとともに、周辺の環境対策を促進します。
- 路線バスやコミュニティバス\*などを組み合わせた、利用しやすい交通体系の整備に努めます。



姫川港

\*コミュニティバス 交通空白地域の住民の足を確保するため、市やNPOが運営主体となり、バス会社等に委託するなどして運行するバス。

## 2節 北陸新幹線開通に向けたまちづくり



姫川橋りょう工事

## 主な内容

- 南・北駅前広場、自由通路、駐車場の整備など新幹線糸魚川駅周辺の整備を進めます。
- 糸魚川駅を北陸新幹線と並行在来線との結節点とするため、糸魚川駅の乗降客増に向けた施策を進めます。

## 3節 地域情報化の推進

## 主な内容

- 光ファイバケーブルや無線などによる情報通信基盤を整備し、行政・地域情報のネットワーク化を進めます。
- 携帯電話用鉄塔の整備を進め、不感地区の解消を図ります。
- 講習会の開催や情報化推進リーダーの育成など、市民の情報活用能力の向上を図ります。



パソコン教室



携帯電話中継塔

## 4節 住みよい住環境の整備

## 主な内容

- 住宅の耐震診断補助や公共施設の耐震化を進めます。
- 市民が利用しやすい公園等の整備を進めます。
- ガス・水道施設の集中管理や耐震化、水源の多元化などの施設整備を進めます。
- 下水道未整備地区の汚水管や浄化槽の整備を進めるとともに、施設の耐震化を進めます。



糸魚川浄化センター

## 5節 国土の保全と整備

## 主な内容

- 国土の保全、安全・安心の市民生活を確保するため、治山、治水事業を進めます。
- 海岸侵食対策を進めるとともに、養浜事業の調査・検討を進めます。
- 地籍調査を進め、地図混乱地区の解消を図ります。



## 4章

## 交流いきいき産業のまちづくり

## 産業

地域経済の発展は、市民生活を豊かにし、活力ある地域社会を維持するために欠くことのできないものであり、この地域にある資源を活用する中で、商工業や農林水産業などの各産業が連携し、地域産業全体が発展するとともに、他の地域から訪れたいくなるようなまちづくりを進めます。

## 1節 働きやすい労働環境づくり

## 主な内容

- 市内企業に関する情報や就職情報の提供、人材バンクの整備、就職資金融資制度などにより、地元での就業支援を進めます。
- 就職ガイダンス\*の開催、市内の小・中・高校生を対象とする職場見学会や就労体験などを進めます。
- 市内企業の従業員の社外研修や資格取得受験などを支援し、人材の育成に努めます。



求人説明会

\*ガイダンス ある事柄について初心者に入門的な説明を行うこと。

## 2節 活力ある商工業の振興

## 主な内容

- 中小企業の支援を行う企業支援室と企業アドバイザーの配置を検討します。
- 地方産業育成資金、中小企業振興資金などの融資制度を実施します。
- 雇用の場を確保するため、産業団地の整備や起業に対する融資・助成制度を実施します。
- 商店の活性化を図るため、商業者が利用しやすい融資制度や新たな商業活動の支援を進めます。
- 新幹線高架下を利用した新たな商業ゾーンの創出を進めます。
- 商店街が共同で行うイベントや施設整備に対する助成制度を実施します。



## 3節 魅力ある観光の振興

## 主な内容

- 体験型観光客の受入れ体制の整備、温泉を活用した健康づくりによる誘客を支援します。
- 新たな観光資源の発掘とテーマ性・ストーリー性をもたせた既存観光資源の展開を図ります。
- インターネットや情報誌などの各種メディアを利用した観光情報の提供・発信に努めます。
- 地域全体の接客・観光案内の向上を図るとともに、特産品開発及び品質向上や販売促進に努めます。



能生 弁天岩

## 4節 農林水産業の振興

## 主な内容

- 組織化・集約化を推進し、将来に持続できる経営体制づくりを促進します。
- 農林水産業と体験型観光が連携したグリーン・ツーリズム\*などを推進します。
- 地域の建設会社などによる新たな営農の仕組みづくりを支援します。
- 農林水産業の基盤整備を推進します。
- 特産農林水産物の開発と改良を支援します。
- 地元産木材の生産・保管・流通・加工までの効率的な体制の確立を促進します。
- 地元産食材の活用や直売施設での流通などの取り組みを支援します。
- ヒラメ・アワビ、アユ・サケ等漁業資源の放流を支援します。



越の丸ナス



\*グリーンツーリズム 農山漁村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。

## 5章

環境にやさしい  
安全・安心のまちづくり

## 生活環境

市域の大部分を占める広大な森林は、自然の恵みの源であり、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、自然環境の保全と節度ある利用を図る必要があります。市民、企業、行政が一体となり、環境への負荷が少ない資源循環型社会の構築を推進するとともに、まち並み・景観の整備により潤いのある美しいまちづくりに努めます。

また、消防、防災などの危機管理体制の確立と防犯・交通安全・消費者保護など安全・安心のまちづくりを進めます。

## 1節 環境の保全と資源循環型社会の形成

## 主な内容

- ごみの分別徹底、生ごみ処理機等の購入助成など、ごみの減量化とリサイクルを推進します。
- 太陽光発電設備や太陽熱利用温水器設置に対する助成を実施します。
- 火葬場施設の建設位置や規模、機能等の整備方針を決定します。
- 環境実態監視調査、環境パトロールや啓発活動などにより、快適な環境づくりを推進します。



使用済み天ぷら油回収風景

海岸清掃  
ボランティア

- 河川、水路、海岸などの親水性の向上と、豊かな水辺空間を創出します。
- 機械除雪や融雪施設など、道路の状況に応じた除雪を推進します。
- 地域での共同除雪体制づくりと、自力での除雪が困難な世帯への除雪支援を推進します。

親水水辺空間

## 2節 安全・安心のまちづくり

## 主な内容

- 地域防災計画に基づいた防災体制の整備と防災対策の充実に努めます。
- 自主防災組織の育成やハザードマップの活用等により、地域ぐるみの防災意識の醸成に努めます。
- 通信設備の高度化・多ルート化を図り、災害に強い情報ネットワークの構築を進めます。
- 効率的かつ効果的に施設・設備を整備し、消防力の強化に努めます。



炊き出し



水防訓練



悪質商法撃退講座



住民避難訓練

- 高規格救急車や高度な救命処置用資機材を整備し、救急体制の高度化を図ります。
- 防犯パトロールや不審者対策など、地域ぐるみの活動を促進します。
- 交通安全施設の整備と交通安全指導などの交通安全対策を推進します。
- 消費トラブルの被害防止について、周知、啓発を図るとともに、地域での見守り体制を構築します。



AED\*

\*AED 電気ショックが必要な心臓の状態を自動的に判断し、心臓に電気ショックを与えることができる機器。



## 6章

## 自立と協働のまちづくり

## 地域づくり・自治

分権型社会に対応するため、市民がお互いの個性と能力を生かし、市民と行政が情報の共有化を図り、市民コミュニティが主体となって考え行動することで、市民と行政の協働型まちづくりを目指します。

また、地方分権の進展と厳しい財政状況の中、自治機能の強化を促進し、より一層簡素で効率的な行財政運営を推進します。

## 1節 自主的・主体的なまちづくり

## 主な内容

- わかりやすい広報に努め、市民の意向を把握するため、積極的な広聴活動を推進します。
- アンケートや市政懇談会、パブリックコメントなど、市民のまちづくりに対する参加・協働意識の醸成に努めます。
- 人権意識の高揚と人権啓発を推進します。
- 糸魚川市男女共同参画プランを策定し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めます。
- 地域自治組織の活動や地区集会施設整備への助成などを行い、自治組織を支援します。
- 市民自らが行う地域づくり事業を支援します。
- 「市民憲章」の制定に向けた取り組みを進めます。



## 2節 効率的な行財政運営の推進



## 主な内容

- 職員数の削減に努め、機動性と弾力性に富んだ組織・機構となるよう見直しを図ります。
- 事務事業全般について重要度・緊急度の観点から見直しを進めます。

## 6章

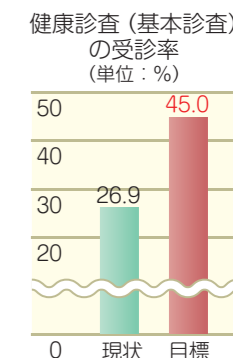
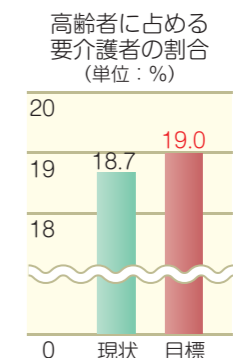
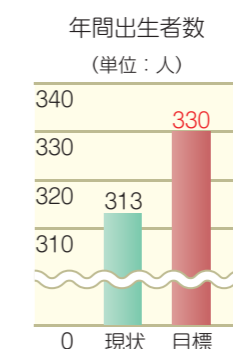
## 地域づくり・自治

## まちづくりの主な指標

## 1章

## すこやか やすらぎ 支え合いのまちづくり

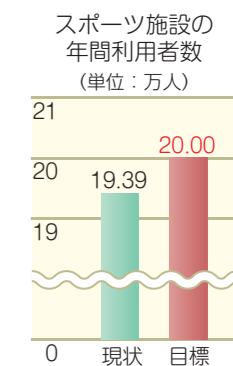
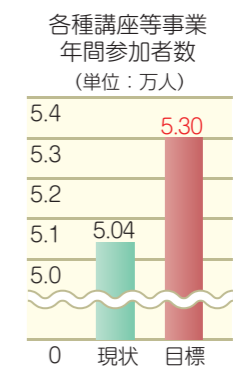
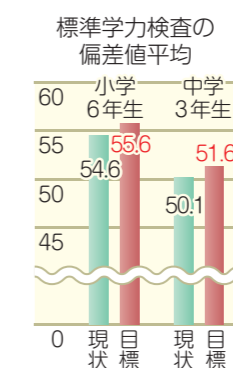
指標名	現状	目標 (H23)
年間出生者数	313人	330人
高齢者に占める要介護者の割合	18.7%	19.0%
健康診査(基本診査)の受診率	26.9%	45.0%



## 2章

## 明日を担うひとづくり

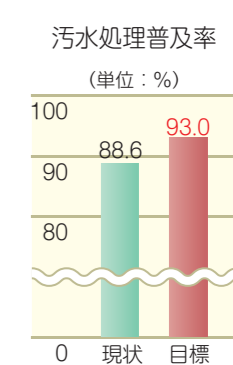
指標名	現状	目標 (H23)
標準学力検査の偏差値平均		
小学6年生(4教科)	54.6	+1.0
中学3年生(5教科)	50.1	+1.5
各種講座等事業年間参加者数	50,404人	53,000人
スポーツ施設の年間利用者数	193,922人	200,000人



## 3章

## 便利で快適なまちづくり

指標名	現状	目標 (H23)
国道8号渋滞の解消(最大渋滞長)	1,500m	360m
携帯電話不感地帯の解消	7箇所	0箇所
汚水処理普及率	88.6%	93.0%

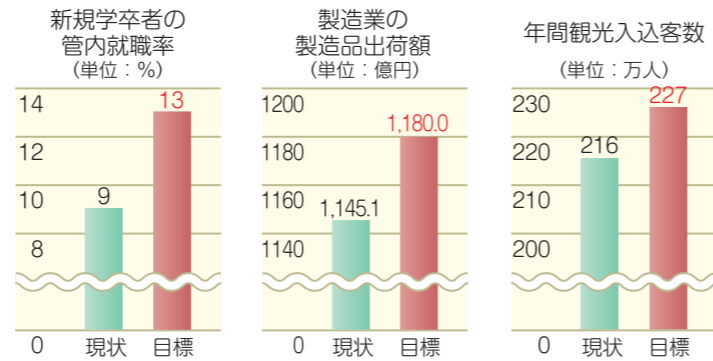


# まちづくりの主な指標

## 4章

### 交流いきいき産業のまちづくり

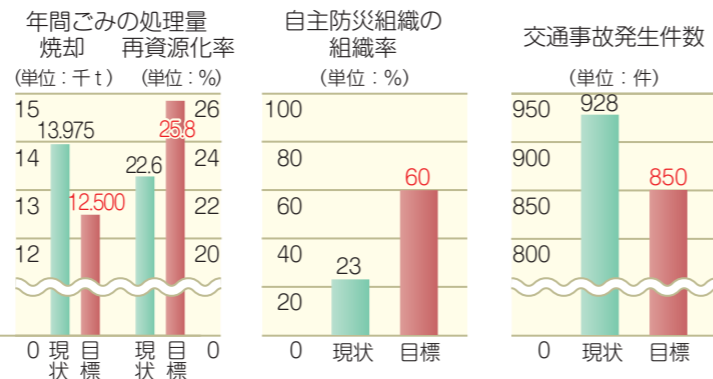
指標名	現状	目標 (H23)
新規学卒者の管内就職率	9.0%	13.0%
製造業の製造品出荷額 (現状数値はH16.12.31現在)	1,145.1億円	1,180.0億円
年間観光入込客数	216万人	227万人



## 5章

### 環境にやさしい安全・安心のまちづくり

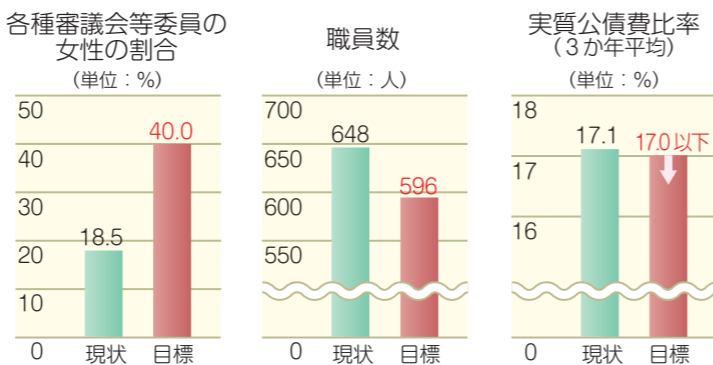
指標名	現状	目標 (H23)
年間ごみの処理量 焼却再資源化率	13,975 t 22.6%	12,500 t 25.8%
自主防災組織の組織率 (加入世帯割合)	23.0%	60.0%
交通事故発生件数 (3か年平均)	928件	850件



## 6章

### 自立と協働のまちづくり

指標名	現状	目標 (H23)
各種審議会等委員の女性の割合	18.5%	40.0%
職員数	648人	596人
実質公債費比率* (3か年平均)	17.1%	17.0%以下



\*実質公債費比率 市の公債費による財政負担の度合いを判断する指標。

# 財政計画(一般会計)

## 歳入

区分	平成18年度当初予算		計画期間(19年度~23年度)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
市税	5,508	19.2	31,128	23.9
地方交付税	8,700	30.4	41,731	32.0
国県支出金	4,038	14.1	15,839	12.1
市債*1	2,456	8.6	15,148	11.6
その他収入	7,919	27.7	26,539	20.4
合計	28,621	100.0	130,385	100.0

## 歳出

区分	平成18年度当初予算		計画期間(19年度~23年度)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
人件費	4,182	14.6	21,109	16.2
扶助費*2	1,902	6.6	8,776	6.7
公債費*3	4,564	16.0	21,340	16.4
投資的経費	6,978	24.4	26,696	20.5
その他経費	10,995	38.4	52,464	40.2
合計	28,621	100.0	130,385	100.0

\*1市債 公共施設の建設など、市が一度に多額の出費を必要とする場合に認められる長期の借入金。

\*2扶助費 社会保障制度の一環として、生活困窮者、身体障害者等に対し、その生活維持を図る目的で支出される経費。

\*3公債費 市債の元利償還等に要する経費。

## 総合計画ダイジェスト版

2007-2016

編集・発行／糸魚川市

〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮1-2-5  
TEL 025-552-1511 FAX 025-552-8955  
Mail [kikaku@city.itoigawa.niigata.jp](mailto:kikaku@city.itoigawa.niigata.jp)